

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年11月11日

【四半期会計期間】 第63期第2四半期  
(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

【会社名】 株式会社ヤオコー

【英訳名】 YAOKO CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 川野 澄人

【本店の所在の場所】 埼玉県川越市新宿町一丁目10番地1

【電話番号】 049(246)7000(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役経営管理本部長 上池 昌伸

【最寄りの連絡場所】 埼玉県川越市新宿町一丁目10番地1

【電話番号】 049(246)7000(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役経営管理本部長 上池 昌伸

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                         |       | 第62期<br>第2四半期<br>連結累計期間     | 第63期<br>第2四半期<br>連結累計期間     | 第62期                        |
|----------------------------|-------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                       |       | 自 2018年4月1日<br>至 2018年9月30日 | 自 2019年4月1日<br>至 2019年9月30日 | 自 2018年4月1日<br>至 2019年3月31日 |
| 売上高                        | (百万円) | 207,246                     | 216,368                     | 417,709                     |
| 経常利益                       | (百万円) | 10,641                      | 10,787                      | 17,488                      |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期(当期)純利益   | (百万円) | 6,947                       | 7,161                       | 11,798                      |
| 四半期包括利益又は包括利益              | (百万円) | 7,013                       | 7,231                       | 11,668                      |
| 純資産額                       | (百万円) | 90,479                      | 100,013                     | 94,055                      |
| 総資産額                       | (百万円) | 220,657                     | 237,501                     | 224,315                     |
| 1株当たり<br>四半期(当期)純利益        | (円)   | 178.93                      | 184.44                      | 303.86                      |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期(当期)純利益 | (円)   | -                           | 177.98                      | -                           |
| 自己資本比率                     | (%)   | 41.0                        | 42.1                        | 41.9                        |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー       | (百万円) | 11,424                      | 11,160                      | 22,970                      |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー       | (百万円) | 13,293                      | 10,773                      | 16,431                      |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー       | (百万円) | 689                         | 8,245                       | 5,715                       |
| 現金及び現金同等物の<br>四半期末(期末)残高   | (百万円) | 12,311                      | 24,325                      | 15,693                      |

| 回次          |     | 第62期<br>第2四半期<br>連結会計期間     | 第63期<br>第2四半期<br>連結会計期間     |
|-------------|-----|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間        |     | 自 2018年7月1日<br>至 2018年9月30日 | 自 2019年7月1日<br>至 2019年9月30日 |
| 1株当たり四半期純利益 | (円) | 92.19                       | 95.24                       |

- (注) 1 当社は、四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 「売上高」には、消費税等は含まれておりません。
- 3 第62期第2四半期連結累計期間及び第62期の「潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益」については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

なお、2019年4月1日付で株式会社エイヴイを存続会社、エイヴイ開発株式会社を消滅会社とする当社の連結子会社間での吸収合併を実施しております。

この結果、当社グループは、当社及び子会社3社により構成されることとなりました。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

### 2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 財政状態の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13,186百万円増加し、237,501百万円となりました。これは主に、現金及び預金、新規出店・既存店の改装等に係る投資により有形固定資産が増加したためであります。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ7,229百万円増加し、137,488百万円となりました。これは主に、借入金が増加したものの、社債が増加したためであります。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ5,957百万円増加し、100,013百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したためであります。

#### (2) 経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間における小売業を取り巻く経済環境は、雇用・所得環境の改善を背景として緩やかな回復基調で推移いたしました。海外経済の減速や貿易摩擦の顕在化など不確実な世界情勢に端を発する国内経済への影響とともに、消費税増税に伴う消費動向への影響が懸念されます。一方で、人手不足に伴う人件費や物流コストの上昇などの経営リスクが顕在化しているほか、ドラッグストアやネット通販など、事業領域・形態の多様化による業種・業態の枠を越えた競争はより熾烈となっております。

このような経営環境の下、当社グループは「『豊かで楽しい食生活』を提案するグループとして、圧倒的なNo.1になること」を長期ビジョンとして掲げ、企業価値の創造と持続的な成長に向け取り組んでおります。

当社では、「ミールソリューションの充実」と「価格コンシャスの強化」を基本方針とし、第9次中期経営計画に掲げた「『ヤオコーウェイ』の確立」をメインテーマに、「『チェーン』を強くする構造改革」、「商圏内シェアアップ(1km商圏シェアアップ)」を優先課題として、「商品・販売戦略」、「運営戦略」、「育成戦略」、「出店・成長戦略」の4つの戦略を柱に各々アクションプランを掲げ施策を推進しております。

#### [商品・販売戦略]

商品面につきましては、主に独自商品の開発と育成を軸にミールソリューションの充実に注力いたしました。特に、国内外における新たな産地・供給元の開拓、原料調達から入り込んだ商品開発、直輸入商品の導入、調理簡便性や保存性、量目・価格における優位性によるヤングファミリー層の支持拡大を企図した商品の開発・導入など、当社の独自化・差別化に繋がる品揃えの充実を推進しております。一方で、売上の核となる既存主力商品の磨き込みをはじめ、「Yes! Y A O K O」(当社独自のプライベートブランド)及び「s t a r s e l e c t」(株式会社ライフコーポレーションとの共同開発プライベートブランド)についても、新規商品の導入と並行して既存商品のリニューアルなど改廃を積極的に進め、売場の活性化に努めました。

販売面につきましては、店舗におけるお客さまへの提案・発信をベースに旬・主力商品の販売力強化に取組み、商品面と両輪で商品育成を進めるなど、商品・販売の両面において当社のマーチャンダイジングの独自性・優位性向上に注力いたしました。また、あらゆるライフスタイルのお客さまから支持拡大を図るべく、価格コンシャス強化の一環としてEDLP(常時低価格販売)を拡充するとともに、「ヤオコーカード」によるFSP(フリークエント・ショッパーズ・プログラム)を活用したマーケティングを引き続き推進、特に、消費税増税を控えたお客さまの消費マインドの変化に合わせた販促を展開いたしました。

#### [ 運営戦略 ]

店舗作業工程の見直しをベースとした生産性向上モデル（カイゼン）の深化と水平展開を継続するとともに、セルフ精算レジ導入店舗の拡大、業務支援の根幹となる新基幹システムをはじめとするIT・機器の活用による自動化、業務効率化を重点的に推進しました。また、デリカ・生鮮センターを活用し、高い商品価値水準の確保と店舗の省力化・省人化を企図した商品の開発・導入に注力し、店舗の生産性向上とともに製造小売りとしての利益創出に寄与しております。

一方、10月の消費税増税および軽減税率制度の導入に向け、レジ・発注・仕入・伝票などのシステムの改修を完了するとともに、各種オペレーション・マニュアルの準備を進めてまいりました。

#### [ 育成戦略 ]

カイゼンと並行して、働き方に対する意識改革とともに労働環境を改善する取組みを継続いたしました。特に、改正労働基準法の施行に対応した、休暇を取得しやすい勤務制度の整備・活用によりワーク・ライフバランスの向上を図っております。また、人材育成の基盤として社内に設置した「ヤオコー大学」における体系的な教育を拡充したほか、外国人技能実習生の受け入れを継続し、店舗及びデリカ・生鮮センターで活躍しております。

#### [ 出店・成長戦略 ]

新規出店として6月に川越今福店（埼玉県川越市）、7月に東松山シルビア店（埼玉県東松山市）を開設したほか、既存店の活性化策として4店舗について大型改装を実施いたしました。

また、店舗を拠点とするヤオコーネットスーパーにつきましては、8月に川越今福店にて5号店を開業いたしました。

当社グループの株式会社エイヴィでは、「圧倒的な低価格」と「徹底したローコスト運営」を基本方針とし、その具現化を図る施策や取組みを鋭意進めており、そのノウハウを当社の売場づくりやカイゼンに活用しております。店舗展開においては、9月にエイビイ南部市場店（神奈川県横浜市）を開設いたしました。

当社グループでは、引き続き当社とエイヴィそれぞれの長所・強みを活かしながら、グループ全体で商圏シェアを高めてまいります。

2019年9月30日現在の店舗数は、グループ全体で175店舗（ヤオコー163店舗、エイヴィ12店舗）となりました。

これら施策の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は216,368百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益は10,868百万円（同0.2%増）、経常利益は10,787百万円（同1.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,161百万円（同3.1%増）となりました。

なお、当社グループは、スーパーマーケット事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

（注）「ミールソリューション」とは、お客さまの毎日の食事の献立の提案や料理のアドバイスなど食事に関する問題の解決のお手伝いをする事。

「価格コンシャス」とは、お客さまが買いやすい値段、値頃（ねごろ）を常に意識して価格設定を行うこと。

「ヤオコーウェイ」とは、経営理念・経営方針をベースとし、ヤオコーの普遍的な価値観や考え方、それに基づく売場づくり・オペレーション・教育・利益確保を具現化する体系のこと。

「FSP（フリークエント・ショッパーズ・プログラム）」とは、ロイヤルカスタマーの維持拡大を図るための販売促進に関するマーケティング政策のことで、ポイントカード等でお客さまの購買データを分析して、個々のお客さまに最も適した商品・サービスを提供すること。

「セルフ精算レジ」とは、商品の登録をレジ係員が行い、会計はお客さまに精算機で行っていただくレジのこと。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より8,632百万円増加し、24,325百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果、得られた資金は、11,160百万円（前年同四半期比263百万円減）となりました。これは主に、法人税等の支払があったものの、税金等調整前四半期純利益及び減価償却費を計上したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果、使用した資金は、10,773百万円（前年同四半期比2,519百万円減）となりました。これは主に、新規出店及び既存店の改装に係る投資による支出があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果、得られた資金は、8,245百万円（前期の使用した資金は689百万円）となりました。これは主に、長期借入金の返済や配当金の支払があったものの、社債の発行による資金の増加があったことによるものであります。

(4) 経営方針・経営戦略等

当第2四半期連結累計期間において、経営方針・経営戦略等に重要な変更はありません。

(5) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(6) 研究開発活動

該当事項はありません。

(7) 従業員数

当第2四半期連結累計期間において、従業員数に著しい増減はありません。

(8) 生産、受注及び販売の実績

当第2四半期連結累計期間において、生産、受注及び販売の実績に著しい変動はありません。

(9) 主要な設備

当第2四半期連結累計期間において、主要な設備に著しい変動及び主要な設備の前連結会計年度末における計画に著しい変更はありません。

(10) 経営成績に重要な影響を与える要因

当第2四半期連結累計期間において、重要な変更及び新たに生じたものはありません。

(11) 資本の財源及び資金の流動性に係る情報

当社グループの資本の財源及び資金の流動性について、主として営業活動により得られた資金のほか、金融機関からの借入及び社債の発行により必要資金を調達しており、新規出店、既存店の改装等の設備資金及び店舗運営費用、販売費及び一般管理費等の運転資金需要に対応しております。

3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 54,634,000  |
| 計    | 54,634,000  |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第2四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(2019年9月30日) | 提出日現在発行数(株)<br>(2019年11月11日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容                   |
|------|--|------------------------------|------------------------------------|----------------------|
| 普通株式 | 40,013,722                             | 40,013,722                   | 東京証券取引所<br>(市場第一部)                 | 単元株式数は100株<br>であります。 |
| 計    | 40,013,722                             | 40,013,722                   | -                                  | -                    |

##### (2) 【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                       | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|---------------------------|-----------------------|----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 2019年7月1日から<br>2019年9月30日 | -                     | 40,013,722           | -               | 4,199          | -                     | 3,606                |

(5) 【大株主の状況】

2019年9月30日現在

| 氏名又は名称  | 住所  | 所有株式数<br>(千株) | 発行済株式<br>(自己株式を<br>除く。)の<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|---|---|---------------|---|
| 株式会社川野商事  | 埼玉県川越市新宿町1丁目10番地1   | 7,679         | 19.55   |
| 株式会社川野パートナーズ  | 埼玉県川越市新宿町1丁目10番地1   | 4,132         | 10.52   |
| 公益財団法人川野小児医学奨学財団  | 埼玉県川越市新宿町1丁目10番地1   | 1,900         | 4.84  |
| 株式会社武蔵野銀行<br>(常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行株式会社)                       | 埼玉県さいたま市大宮区桜木町<br>1丁目10番地8<br>(東京都港区浜松町2丁目11番3号)                    | 1,292         | 3.29  |
| 株式会社三井住友銀行  | 東京都千代田区丸の内1丁目1番2号   | 1,292         | 3.29  |
| ヤオコー従業員持株会  | 埼玉県川越市新宿町1丁目10番地1   | 1,164         | 2.96  |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社<br>(信託口)                                   | 東京都港区浜松町2丁目11番3号  | 1,059         | 2.70  |
| 川野 清巳   | 埼玉県川越市  | 917           | 2.33  |
| BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND<br>(常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行) | 245 SUMMER STREET BOSTON,<br>MA 02210 U.S.A.<br>(東京都千代田区丸の内2丁目7番1号) | 841           | 2.14  |
| 川野 光世   | 埼玉県川越市  | 815           | 2.08  |
| 計   | -   | 21,096        | 53.71   |

(注) 上記のほか当社所有の自己株式737千株を所有しております。

なお、「株式給付信託」及び「役員向け株式交付信託」制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社及び日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社が所有している当社株式446千株は、当該自己株式に含めておりません。

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2019年9月30日現在

| 区分             | 株式数(株)                      | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-----------------------------|----------|----|
| 無議決権株式         | -                           | -        | -  |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -                           | -        | -  |
| 議決権制限株式(その他)   | -                           | -        | -  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式<br>737,200 | -        | -  |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式<br>39,259,000          | 392,590  | -  |
| 単元未満株式         | 普通株式<br>17,522              | -        | -  |
| 発行済株式総数        | 40,013,722                  | -        | -  |
| 総株主の議決権        | -                           | 392,590  | -  |

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」の普通株式には、「株式給付信託」及び「役員向け株式交付信託」制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社及び日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社が所有している当社株式446,000株が含まれております。

2 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式70株が含まれております。

【自己株式等】

2019年9月30日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称       | 所有者の住所                | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|----------------------|-----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>株式会社ヤオコー | 埼玉県川越市<br>新宿町一丁目10番地1 | 737,200              | -                    | 737,200             | 1.84                               |
| 計                    | -                     | 737,200              | -                    | 737,200             | 1.84                               |

(注) 「自己名義所有株式数」には、「株式給付信託」及び「役員向け株式交付信託」制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社及び日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社が所有している当社株式446,000株を含めておりません。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。



## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(2019年7月1日から2019年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、監査法人A & Aパートナーズによる四半期レビューを受けております。

## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|                 | 前連結会計年度<br>(2019年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(2019年9月30日) |
|-----------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>     |                         |                              |
| <b>流動資産</b>     |                         |                              |
| 現金及び預金          | 15,693                  | 24,325                       |
| 売掛金             | 4,355                   | 4,824                        |
| 商品及び製品          | 7,525                   | 7,654                        |
| 原材料及び貯蔵品        | 218                     | 234                          |
| その他             | 10,714                  | 9,835                        |
| 流動資産合計          | 38,507                  | 46,875                       |
| <b>固定資産</b>     |                         |                              |
| <b>有形固定資産</b>   |                         |                              |
| 建物及び構築物（純額）     | 69,249                  | 68,496                       |
| 土地              | 63,556                  | 68,204                       |
| その他（純額）         | 16,190                  | 17,069                       |
| 有形固定資産合計        | 148,997                 | 153,770                      |
| <b>無形固定資産</b>   |                         |                              |
| のれん             | 3,047                   | 2,539                        |
| その他             | 8,161                   | 8,115                        |
| 無形固定資産合計        | 11,208                  | 10,655                       |
| <b>投資その他の資産</b> |                         |                              |
| 繰延税金資産          | 6,172                   | 6,045                        |
| 差入保証金           | 16,828                  | 17,569                       |
| その他             | 2,599                   | 2,541                        |
| 投資その他の資産合計      | 25,600                  | 26,156                       |
| <b>固定資産合計</b>   | 185,807                 | 190,582                      |
| 繰延資産            | -                       | 44                           |
| <b>資産合計</b>     | 224,315                 | 237,501                      |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2019年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(2019年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 買掛金           | 25,803                  | 26,582                       |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 11,562                  | 10,235                       |
| 未払法人税等        | 4,110                   | 3,981                        |
| 賞与引当金         | 2,386                   | 2,940                        |
| 商品券回収損引当金     | 38                      | 39                           |
| ポイント引当金       | 1,477                   | 715                          |
| その他           | 13,991                  | 11,230                       |
| 流動負債合計        | 59,369                  | 55,724                       |
| 固定負債          |                         |                              |
| 社債            | -                       | 15,070                       |
| 長期借入金         | 50,523                  | 46,379                       |
| 繰延税金負債        | 1,145                   | 1,095                        |
| 再評価に係る繰延税金負債  | 34                      | 34                           |
| 役員退職慰労引当金     | 191                     | 194                          |
| 執行役員退職慰労引当金   | 27                      | 28                           |
| 株式給付引当金       | 1,399                   | 1,371                        |
| 役員株式給付引当金     | 115                     | 137                          |
| 退職給付に係る負債     | 3,639                   | 3,728                        |
| 資産除去債務        | 3,996                   | 4,057                        |
| その他           | 9,815                   | 9,667                        |
| 固定負債合計        | 70,889                  | 81,764                       |
| 負債合計          | 130,259                 | 137,488                      |
| 純資産の部         |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 4,199                   | 4,199                        |
| 資本剰余金         | 5,361                   | 5,361                        |
| 利益剰余金         | 91,921                  | 97,806                       |
| 自己株式          | 3,134                   | 3,132                        |
| 株主資本合計        | 98,348                  | 104,236                      |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 139                     | 141                          |
| 土地再評価差額金      | 3,534                   | 3,534                        |
| 退職給付に係る調整累計額  | 897                     | 829                          |
| その他の包括利益累計額合計 | 4,292                   | 4,222                        |
| 純資産合計         | 94,055                  | 100,013                      |
| 負債純資産合計       | 224,315                 | 237,501                      |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                  | 前第2四半期連結累計期間<br>(自2018年4月1日<br>至2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自2019年4月1日<br>至2019年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高              | 207,246                                     | 216,368                                     |
| 売上原価             | 153,465                                     | 160,520                                     |
| 売上総利益            | 53,780                                      | 55,847                                      |
| 営業収入             | 8,643                                       | 8,925                                       |
| 営業総利益            | 62,424                                      | 64,772                                      |
| 販売費及び一般管理費       | 51,578                                      | 53,904                                      |
| 営業利益             | 10,845                                      | 10,868                                      |
| 営業外収益            |   |   |
| 受取利息             | 47  | 50  |
| 受取配当金            | 4   | 4   |
| 補助金収入            | 29  | 133   |
| その他              | 34  | 42  |
| 営業外収益合計          | 115   | 229   |
| 営業外費用            |   |   |
| 支払利息             | 308   | 289   |
| その他              | 10  | 21  |
| 営業外費用合計          | 318   | 310   |
| 経常利益             | 10,641                                      | 10,787                                      |
| 特別利益             |   |   |
| 賃貸借契約違約金収入       | 10  | -   |
| 特別利益合計           | 10  | -   |
| 特別損失             |   |   |
| 固定資産除却損          | 92  | 28  |
| 減損損失             | 132   | -   |
| 特別損失合計           | 225   | 28  |
| 税金等調整前四半期純利益     | 10,426                                      | 10,758                                      |
| 法人税、住民税及び事業税     | 3,590                                       | 3,554                                       |
| 法人税等調整額          | 110   | 42  |
| 法人税等合計           | 3,479                                       | 3,596                                       |
| 四半期純利益           | 6,947                                       | 7,161                                       |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 6,947                                       | 7,161                                       |

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                 | 前第2四半期連結累計期間<br>(自2018年4月1日<br>至2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自2019年4月1日<br>至2019年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益          | 6,947                                       | 7,161                                       |
| その他の包括利益        |   |   |
| その他有価証券評価差額金    | 5   | 2   |
| 退職給付に係る調整額      | 70  | 67  |
| その他の包括利益合計      | 65  | 69  |
| 四半期包括利益         | 7,013                                       | 7,231                                       |
| (内訳)            |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 7,013                                       | 7,231                                       |

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

|                         | 前第2四半期連結累計期間<br>(自2018年4月1日<br>至2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自2019年4月1日<br>至2019年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 税金等調整前四半期純利益            | 10,426                                      | 10,758                                      |
| 減価償却費                   | 4,248                                       | 4,773                                       |
| 減損損失                    | 132   | -   |
| のれん償却額                  | 507   | 507   |
| 役員退職慰労引当金の増減額(は減少)      | 2   | 2   |
| 執行役員退職慰労引当金の増減額(は減少)    | 1   | 1   |
| 株式給付引当金の増減額(は減少)        | 23  | 28  |
| 役員株式給付引当金の増減額(は減少)      | 21  | 21  |
| 退職給付に係る負債の増減額(は減少)      | 146   | 124   |
| 受取利息及び受取配当金             | 51  | 54  |
| 支払利息                    | 308   | 289   |
| 固定資産除却損                 | 92  | 28  |
| 売上債権の増減額(は増加)           | 503   | 469   |
| たな卸資産の増減額(は増加)          | 176   | 144   |
| 仕入債務の増減額(は減少)           | 380   | 778   |
| 未払又は未収消費税等の増減額          | 1,041                                       | 483   |
| その他                     | 2,552                                       | 1,074                                       |
| 小計                      | 14,357                                      | 15,032                                      |
| 利息及び配当金の受取額             | 3   | 6   |
| 利息の支払額                  | 288   | 275   |
| 法人税等の支払額                | 2,648                                       | 3,603                                       |
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>11,424</b>                               | <b>11,160</b>                               |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 定期預金の払戻による収入            | 60  | -   |
| 有形固定資産の取得による支出          | 12,544                                      | 9,471                                       |
| 有形固定資産の売却による収入          | 2,006                                       | -   |
| 無形固定資産の取得による支出          | 1,778                                       | 492   |
| 差入保証金の差入による支出           | 1,120                                       | 1,169                                       |
| 差入保証金の回収による収入           | 405   | 430   |
| その他                     | 322   | 70  |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>13,293</b>                               | <b>10,773</b>                               |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 長期借入れによる収入              | 5,500                                       | -   |
| 長期借入金の返済による支出           | 4,918                                       | 5,471                                       |
| 社債の発行による収入              | -   | 15,075                                      |
| 自己株式の取得による支出            | 0   | 0   |
| 自己株式の売却による収入            | 3   | 0   |
| 配当金の支払額                 | 1,177                                       | 1,276                                       |
| リース債務の返済による支出           | 96  | 81  |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>689</b>                                  | <b>8,245</b>                                |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少)      | 2,558                                       | 8,632                                       |
| 現金及び現金同等物の期首残高          | 14,869                                      | 15,693                                      |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高        | 12,311                                      | 24,325                                      |

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間において、株式会社エイヴィを存続会社、エイヴィ開発株式会社を消滅会社とする当社の連結子会社間での吸収合併を実施しております。これに伴い、連結子会社は、株式会社エイヴィの1社となっております。

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

|           | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2018年4月1日<br>至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2019年4月1日<br>至 2019年9月30日) |
|-----------|---|---|
| 配送費       | 3,627百万円                                      | 3,755百万円                                      |
| 広告宣伝費     | 1,389百万円                                      | 1,476百万円                                      |
| 給料及び手当    | 19,720百万円                                     | 20,503百万円                                     |
| 賞与引当金繰入額  | 2,726百万円                                      | 2,865百万円                                      |
| 退職給付費用    | 513百万円  | 523百万円  |
| 法定福利及び厚生費 | 3,232百万円                                      | 3,401百万円                                      |
| 水道光熱費     | 2,725百万円                                      | 2,679百万円                                      |
| 地代家賃      | 5,944百万円                                      | 6,188百万円                                      |
| 減価償却費     | 3,961百万円                                      | 4,483百万円                                      |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

|                  | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2018年4月1日<br>至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2019年4月1日<br>至 2019年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 現金及び預金           | 12,311百万円                                     | 24,325百万円                                     |
| 預入期間が3か月を超える定期預金 | - 百万円   | - 百万円   |
| 現金及び現金同等物        | 12,311百万円                                     | 24,325百万円                                     |

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2018年6月26日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 1,178           | 30.00           | 2018年3月31日 | 2018年6月27日 | 利益剰余金 |

(注) 2018年6月26日定時株主総会決議による配当金の総額には、「株式給付信託」及び「役員向け株式交付信託」制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社及び日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社が保有する当社株式に対する配当金13百万円が含まれております。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

| 決議                  | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|---------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2018年11月12日<br>取締役会 | 普通株式  | 1,080           | 27.50           | 2018年9月30日 | 2018年12月5日 | 利益剰余金 |

(注) 2018年11月12日取締役会決議による配当金の総額には、「株式給付信託」及び「役員向け株式交付信託」制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社及び日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社が保有する当社株式に対する配当金12百万円が含まれております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 配当金支払額

| 決議                   | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2019年6月25日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 1,276           | 32.50           | 2019年3月31日 | 2019年6月26日 | 利益剰余金 |

(注) 2019年6月25日定時株主総会決議による配当金の総額には、「株式給付信託」及び「役員向け株式交付信託」制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社及び日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社が保有する当社株式に対する配当金14百万円が含まれております。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

| 決議                  | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|---------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2019年11月11日<br>取締役会 | 普通株式  | 1,178           | 30.00           | 2019年9月30日 | 2019年12月5日 | 利益剰余金 |

(注) 2019年11月11日取締役会決議による配当金の総額には、「株式給付信託」及び「役員向け株式交付信託」制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社及び日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社が保有する当社株式に対する配当金13百万円が含まれております。



(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、食品を中心としたスーパーマーケット事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目  | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 2018年4月1日<br>至 2018年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2019年4月1日<br>至 2019年9月30日) |
|---|---|---|
| (1) 1株当たり四半期純利益   | 178円93銭                                       | 184円44銭                                       |
| (算定上の基礎)  |   |   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)   | 6,947   | 7,161   |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)   | -   | -   |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する<br>四半期純利益(百万円)  | 6,947   | 7,161   |
| 普通株式の期中平均株式数(株)   | 38,829,311                                    | 38,830,386                                    |
| (2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益  | -   | 177円98銭                                       |
| (算定上の基礎)  |   |   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(百万円)  | -   | 3   |
| (うち受取利息(税額相当額控除後)(百万円))   | -   | (3)   |
| 普通株式増加数(株)  | -   | 1,390,189                                     |
| (うち新株予約権付社債(株))   | -   | (1,390,189)                                   |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり<br>四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前<br>連結会計年度末から重要な変動があったものの概要 | -   | -   |

(注) 1 前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2 「株式給付信託」及び「役員向け株式交付信託」制度の信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社及び日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社が保有する当社株式は、1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり四半期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前第2四半期連結累計期間447千株、当第2四半期連結累計期間446千株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

第63期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)中間配当については、2019年11月11日開催の取締役会において、2019年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

|                    |            |
|--------------------|------------|
| 配当金の総額             | 1,178百万円   |
| 1株当たりの金額           | 30円00銭     |
| 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 | 2019年12月5日 |

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年11月7日

株式会社ヤオコー  
取締役会 御中

監査法人A & Aパートナーズ

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 木 間 久 幸

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 村 田 征 仁

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ヤオコーの2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(2019年7月1日から2019年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ヤオコー及び連結子会社の2019年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。